

MIYAGI

2021

宮城県職員
採用試験

総合案内



みやぎのミライに

挑戦すへ!
Challenge

宮城の明るい未来を
目指して

東日本大震災から10年。インフラの整備や災害に強いまちづくりなど、ハード面については多くの地域で取組が完了し、着実に復興が進んでいます。一方で、被災者支援などソフト面の取組については、引き続き一人ひとりに寄り添ったきめ細かな支援が必要です。

また、今後、本県において本格的に進む人口減少に伴う諸課題への対応や持続可能な社会づくり、さらには、大規模化・多様化する自然災害や新型コロナウイルス感染症への対応といった時代の転換点に直面する中、その先にある宮城の明るい未来を描いていくことが求められています。

このため県では、令和3年度を初年度とする「新・宮城の将来ビジョン」を策定し、県政運営の理念に「富県躍進！“PROGRESS Miyagi”」を掲げ、富県宮城を更に発展させるとともに、SDGsの理念を県政に反映させ、持続可能な地域社会づくりに取り組んでいきます。

震災からの復興を成し遂げ、元気で躍動する宮城を実現するためには、未来に向かって前向きに粘り強くチャレンジする多くの仲間が必要です。

ぜひ一緒に宮城の明るい未来を創り上げていきましょう！

宮城県知事 村井 嘉浩



DATA

宮城県の面積 / 7,282 km²
市町村数 / 14市 20町 1村
人口 / 2,280,918人(令和3年1月末現在)
世帯数 / 1,016,806世帯(令和3年1月末現在)



CONTENTS

- 01 宮城県知事からのメッセージ
- 02 MIYAGIのミライトーク
- 05 先輩職員からのメッセージ
- 07 職種紹介
- 09 宮城県職員のワーキングスタイル
- 11 キャリアパスインタビュー / Q&A
- 12 宮城県の組織
- 13 採用 / 待遇と勤務 / 福利厚生
- 14 研修制度 / 令和2年度宮城県職員採用試験・選考考査実施結果

MIYAGIのミライトーク

富県宮城の力の更なる発展を目指す



経済商工観光部 新産業振興課 菅野 祐揮

多様な主体と連携し

宮城の地域を元気にしたい



農政部 農山漁村なりわい課 日影 あゆ美

Talk

次世代も安心して暮らせる

持続可能な地域社会を創る



震災復興・企画部 震災復興政策課 澁谷 彰人

県民のより良い暮らしを支えるため、日々果敢に挑戦する先輩たち。彼らはどんな想いで未来を見つめているのでしょうか。3人の先輩が熱く語り合いました。

東日本大震災から10年 復興の完了に向けて

澁谷 震災から10年が経ちましたが、この10年を振り返ってみていかがですか。

菅野 やはり発災直後のことが一番印象に残っています。私は短期派遣で被災自治体に応援に行きましたが、被災地は本当に混乱した状況だったことを覚えています。10年が経過し、インフラ整備や災害に強いまちづくりは、多くの地域で取組が完了しました。被災地の復興した「今」を、ぜひ全国の方に見ていただきたいですね。

日影 私は、全国のたくさんの方から御支援をいただいていることが印象的です。応援に来てくださった他自治体職員の

方とのつながりもできました。ただ、被災された農林漁業者の生産力回復などの支援は今後も必要だと感じています。

菅野 そうですね。宮城県震災復興計画は令和2年度で終期を迎えましたが、被災された方の心のケアやコミュニティ再生などの残された課題に、引き続きしっかりと取り組んでいかなければなりません。

日影 澁谷さんは「新・宮城の将来ビジョン」の作成に携わったと聞きましたが、こうした課題についてはどうですか。

澁谷 はい。お二人が挙げられた課題等については、今後も中長期的な取組が必要となりますので、新ビジョンでは「被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポート」を基本方向の一つに掲げ、今後も一つひとつの課題に応じた丁寧なサポートを実施していくこととしています。

新たな県政運営の基本指針 「新・宮城の将来ビジョン」

澁谷 新ビジョンでは県政運営の理念に「富県躍進」を掲げ、これまで培ってきた富県宮城の力の更なる発展を目指していくこととしています。一方で、子ども・子育て支援については、これまでの取組をより一層充実させていく必要があることから、政策推進の基本方向として、新たに「社会全体で支える宮城の子ども・子育て」を一つの柱として打ち出しています。

菅野 人口減少の本格化など、今後想定される社会の変化にも対応していかなければなりませんね。

澁谷 そうですね。人手不足や県内経済の縮小、地域コミュニティの機能低下など、地域経済・社会を取り巻く様々な課題への対応や、持続可能な地域社会づくりの取組が求められます。

日影 持続可能な開発目標（SDGs）の考えを新ビジョンに取り入れたのもそうした視点からです。

澁谷 SDGsは「誰一人取り残さない」持続可能な世界の実現に向けた世界共通の目標であり、その実現のため企業や関係団体など多様な主体の参画を求めています。このSDGsの特徴を生かし、新ビジョンにおいて宮城が目指す姿等を県民に分かりやすく共有するとともに、あらゆる主体の参画、連携・協働を促進していきます。

菅野 新ビジョンの県政運営の理念の副題「多様な主体との連携による活力ある宮城を目指して」は、まさにSDGsの考え方を具体化していますね。

澁谷 新ビジョンの策定に当たっては、タウンミーティングや若者を対象としたWEBアンケートなどを実施し、様々な立場の方の意見や考えを取り入れるプロセスを大切にしてきました。その分、調整は



大変でしたが、様々な方の想いが込められた新ビジョンができたと思っています。この新ビジョンを全庁一丸となって推進し、次の世代も安心して暮らすことができる「持続可能な未来づくり」を目指していきたいと思っています。

持続可能な農山漁村づくり 「農山漁村交流拡大プラットフォーム」

澁谷 日影さんは持続可能な農山漁村づくりに向けた取組の担当でしたね。

日影 農山漁村地域と都市部の企業や人材との連携を目指し、県内外の企業、農林漁業者・団体、個人等、様々な方が参画する「農山漁村交流拡大プラットフォーム」の運営を担当しています。

菅野 プラットフォームではどのような取組をされているのですか。

日影 例えば都市部の企業や人材と地域をつなぐオンラインイベントや、フィールドワーク、交流会などを企画・運営し、新たなネットワークの構築に取り組んでいます。

澁谷 若い世代の田園回帰への関心の高まりや、テレワークによる二拠点生活のニーズの高まりなど、時代の変化も追い風になっていますね。

日影 はい。一方で、地域の人口減少や高齢化もあり、取組を継続していくための受入体制の整備や人材育成が必要です。ただ、効果的な解決方法は簡単に見いだせるものではないので、職場の上司や同僚と日々議論を重ね、方向性を探しながら少しずつ前進しています。

菅野 多種多様な方との関わりの中で印象に残っていることなどはありますか。

日影 都市部の方と交流する中で、田舎料理を絶賛された地域の方が「普段見慣れている景色や食べ慣れているものが、特別なものを感じてもらえて誇りに思えた。」とお話されていたことです。自分の地域の良さを改めて感じていただけたことが印象的でした。また、都市部の方に地域の魅力を知ってもらい、ファンを増やすことで、地域の活性化に貢献できるという点にもとてもやりがいを感じています。



菅野 日影さんが宮城の農山漁村地域のファンの一人名ですね。お話を伺っていると、宮城を良くするんだという熱量をすごく感じます。

日影 大ファンです。地域の方や、プラットフォームに参画する熱意ある若者などと直接話をしているととても刺激を受けます。そうした方々と協力、連携して宮城の農山漁村地域を元気にしていきたいと思っています。

地域産業への波及効果が期待される 「次世代放射光施設」

澁谷 菅野さんが担当されている次世代放射光施設も様々な主体が連携して設置を進めていますよね。

菅野 次世代放射光施設の設置は、国と地域の産学官がパートナーシップを組んで、役割分担しながら整備と運用を行う新しい枠組みで進められており、国や市、大学や経済団体などと様々な面で連携・協働しています。

日影 県内産業への波及効果も大きいと聞いています。

菅野 施設周辺への研究開発拠点集積が進むことで、質の高い雇用の機会が創出され、優秀な理系人材の定着が進み、

地域経済をけん引するような企業が生まれるといった好循環が期待されています。日影 澁谷さんがお話しされていた「富県宮城の力の更なる発展」に繋がっていくわけですね。

菅野 そのとおりです。ただ、放射光施設は県内企業には馴染みが薄いのが実情です。そのため、どうすれば県内企業に放射光を利用してもらえるのか、様々な機関とも連携して知恵を絞っているところです。その一つとして行っているのが、国内の既存施設での県内企業向けトライアルユースの実施です。参加した企業から「自分たちにはあまり関係ないと思っていたが、もっと放射光の知見を高めた」といったご意見をいただいた時はうれしかったですね。

澁谷 県内産業の持続的な成長の基礎づくりに携わっているわくわく感が伝わってきます。

菅野 そのほかにも施設利用者や施設見学者が来県することによる観光産業への波及効果や、身近に世界最先端の研究機関があることで子どもたちが科学技術に関心を持つきっかけにもなると思います。このように幅広い波及効果がある事業に携われることに、とてもやりがいを感じています。



(一財)光科学イノベーションセンター提供

これから宮城県職員を目指す人たちに伝えたいこと

澁谷 最後に、これから宮城県職員を目指す人たちへのメッセージをお願いします。

菅野 私は仕事をする上で「現場を知る」ということを大切にしたいと思っています。その上で、より良い宮城県を創るために、自分はどうに貢献できるのか意識して欲しいですね。

日影 業務で行き詰まり、悩むこともありますが、ともに考え、行動してくれる仲間が宮城県庁にはいます。宮城の未来とともに創る仲間をお待ちしています。

澁谷 元気な宮城県を創るため、私もお二人に負けないように頑張りたいと思います。今回はありがとうございました。

Challenger1

澁谷 彰人
平成22年度採用

趣味はホットヨガ。健康づくりのために約2年前から始めました。週2〜3回教室に通っています。

Challenger2

菅野 祐輝
平成18年度採用

プライベートではソロキャンプにはまっています。県内ではよく丸森町に遊びに行きます。

Challenger3

日影 あゆ美
平成15年度採用

高校生のとき、吹奏楽部に所属。トロンボーンを演奏していました。現在はジャズに夢中です。



強靱な県土づくりを着実に進め
県民に安全・安心な暮らしを

宮城県民が安全・安心な生活を送れるよう、河川の整備や維持管理を行っています。土木行政と言っても、業務の内容はとても多様です。計画段階から設計、施工、工事完成まで、各フェーズで様々な分野の方と関わることができ、地元の方から意見・感想をいただけることも多いので、やりがいにつながっています。

【総合土木】
土木部 河川課

新迫 萌 (平成28年度採用)

私のチャレンジポイント

土木の専門知識は、業務を通して日々勉強が必要であると感じています。現場で様々なフェーズを経験し、今後も道路や河川など、幅広い分野に関わりながら知識を深めていきたいです。



引き取った犬・猫の殺処分を減らし
尊い命を未来へつなぐ

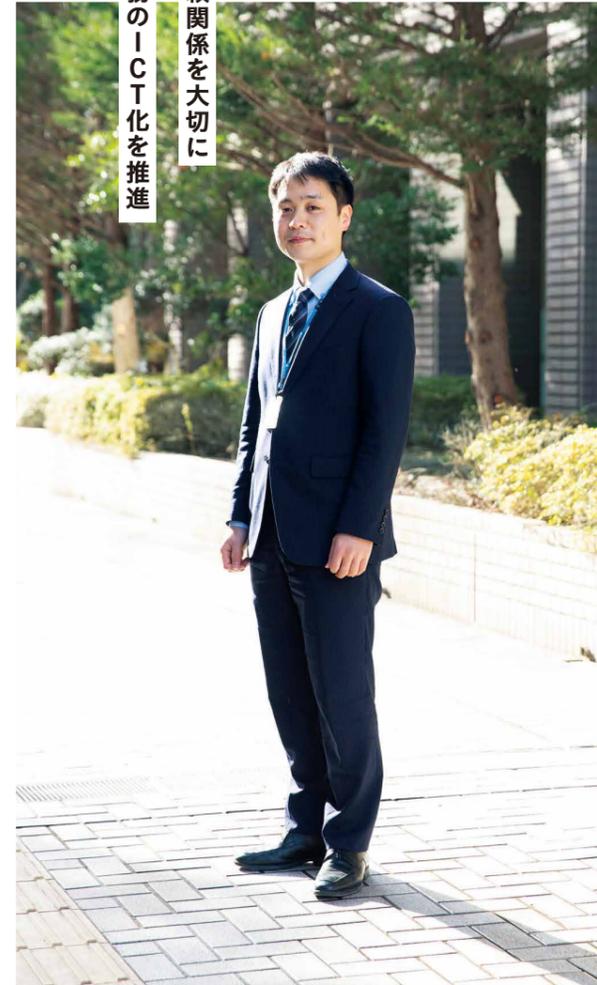
動物の愛護と適正飼養についての知識の普及・啓発、犬や猫の管理・譲渡・処分、負傷動物の治療などが主な業務です。動物ふれあい教室や譲渡事業などで県民と直接関わることも多いです。やりがいは、殺処分を減らし、新しい飼い主さんに命をつないでいくこと。一筋縄ではいきませんが、日々全力で取り組んでいます。

【獣医師】
動物愛護センター

西村 英之 (平成25年度採用)

私のチャレンジポイント

これまで、生活衛生や食肉検査、動物愛護などの分野に関わってきました。今後は食品衛生や廃棄物行政など、獣医師として携わることができる未経験分野を開拓し、スキルアップにつなげたいです。



信頼関係を大切に
業務のICT化を推進

市町村や民間事業者が行う森林経営管理の支援等を目的に運用する森林GISシステムを担当しています。森林に関する様々な情報をシステムに搭載するとともに、今後の利用方法等の検討も行っています。関係機関の方とともに課題解決に取り組むことを通じて、業務の幅が広がっていくところに面白さを感じています。

【林業】
水産林政部 林業振興課

野田 隆紀 (平成26年度採用)

私のチャレンジポイント

今後、行政とIT分野との連携は必須だと感じています。現在利用しているシステムやプログラムの知識を生かすとともに、更に知識を身につけ、業務の情報化や円滑化を進めていきたいです。



組織の立ち上げに関わり
福祉の分野で力を発揮

令和元年7月に開設された発達障害者支援センターで、発達障害児の支援者支援に携わっています。主に研修の企画・実施、困難ケースへの技術支援、家族支援事業の促進など、地域の支援力向上を目指して取り組んでいます。新たな組織の立ち上げという貴重な経験を通じて、様々なことをコーディネートする力が身についたと思います。

【福祉】
子ども総合センター

阿部 幸恵 (平成25年度採用※)

私のチャレンジポイント

介護や保育現場など、至るところで専門職が不足している状況です。福祉の現場において専門職の養成や実務者のスキルアップを目的とした人材育成の企画に取り組みたいと考えています。

※福祉総合職で採用

職種紹介

宮城県職員の仕事は多種多様。各職種の業務内容を紹介します。

行政・一般事務



県の将来を考える計画策定、産業振興などの企画調整業務から、予算や庶務などの内部的な業務、さらに県税の賦課徴収、用地交渉など県民と直接関わる業務まで多岐にわたります。

主な勤務課所

本庁各課
地方機関 / 県税事務所、保健福祉事務所、地方振興事務所、土木事務所など

学校事務



公立学校で、総務・経理等に關する事務全般を担当し、教育環境の整備・充実に取り組むほか、本庁各課などで幅広く学校教育や社会教育などに関する教育行政事務を行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 教育庁総務課など
地方機関 / 教育事務所など
教育機関 / 図書館など
公立学校 / 小学校、中学校、高等学校など

警察事務



警察官の良きパートナーとして、職員の給与・福利厚生業務のほか、拾得物の管理、運転免許に関する事務、指紋鑑定など、様々な分野で警察行政に携わります。

主な勤務課所

警察本部各課、各警察署など

少年警察補導員



「非行防止」と「保護」の両面から少年の健全な育成を図ることを目的に、街頭補導、少年相談、児童虐待事案対応など、非行・被害防止活動を行います。

主な勤務課所

警察本部少年課、各警察署など

総合土木



災害に強く、快適なまちづくりを進めるため、従前の土木職と農業土木職を統合。都市計画から農業用水利施設計画まで、土木・農政の両分野に携わります。

主な勤務課所

本庁各課 / 道路課、河川課、港湾課、都市計画課、農山漁村なりわい課、農村振興課、農村整備課など
地方機関 / 土木事務所、港湾事務所、地方振興事務所など

建築



建築確認、宅地開発などの許認可事務や住宅施策の企画など建築行政・住宅行政を担当。学校及び庁舎などの県有施設の設計・施工等の業務も行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 管財課、都市計画課、建築宅地課、住宅課、営繕課、教育庁施設整備課など
地方機関 / 土木事務所など

機械



上・下水道、工業用水道、ダム、学校及び庁舎など、県が管理する産業基盤や生活基盤となる施設に関わり、その施設機能を万全に維持するための業務などを行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 管財課、河川課、設備課など
地方機関 / ダム総合事務所、広域水道事務所、下水道事務所など

電気



上・下水道、工業用水道、ダム、学校及び庁舎などの施設に関わります。計画、設計、工事、維持管理、情報ネットワーク構築・運用などの専門技術が生きる業務です。

主な勤務課所

本庁各課 / 管財課、復興・危機管理総務課、デジタルみやぎ推進課、河川課、設備課など
地方機関 / ダム総合事務所、広域水道事務所、下水道事務所など

獣医師



家畜伝染病の発生予防対策や家畜衛生指導のほか、食品の安全確保、動物愛護や狂犬病予防など、暮らしと畜産物生産の安全に関わる業務を行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 食と暮らしの安全推進課、畜産課など
地方機関 / 保健福祉事務所、食肉衛生検査所、動物愛護センター、家畜保健衛生所、畜産試験場など

薬剤師



食品取扱施設などの監視、廃棄物の適正処理、公害などの規制指導をはじめ、薬局や医薬品販売業の許認可、麻薬・覚せい剤の指導取締りなどを行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 環境政策課、環境対策課、食と暮らしの安全推進課、循環型社会推進課、業務課など
地方機関 / 保健福祉事務所、保健環境センターなど

水産



水産業の振興、安心・安全な水産物の流通、担い手の育成などに関する業務のほか、漁場環境の調査や生産から加工・流通までの技術開発などの試験研究も行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 水産業振興課、水産業基盤整備課、食産業振興課など
地方機関 / 地方振興事務所、水産技術総合センターなど

林業



森林の整備・保全、林業・木材産業の振興、県産材の利用拡大などに関する業務のほか、木材や特用林産物、森林管理技術、優良種苗の安定確保などの試験研究も行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 林業振興課、森林整備課、自然保護課など
地方機関 / 地方振興事務所、農業改良普及センター、農業・園芸総合研究所など

園芸



野菜・花き・果樹などの生産技術や経営の普及指導のほか、品種の開発・選定、養液栽培技術や環境にやさしい施肥・病害虫防除技術などの試験研究も行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 農業振興課、みやぎ米推進課、園芸推進課、食産業振興課など
地方機関 / 地方振興事務所、農業改良普及センター、農業・園芸総合研究所など

農業



水稲・麦・大豆などの生産技術や農業経営の普及指導のほか、水稲の品種開発、生産性の向上や環境に負荷をかけない栽培技術などの試験研究も行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 農業振興課、みやぎ米推進課、園芸推進課、食産業振興課など
地方機関 / 地方振興事務所、農業改良普及センター、農業・園芸総合研究所、古川農業試験場など

畜産



牛や豚など家畜の生産環境の整備、生産技術や環境、経営、流通などの指導助言のほか、品種改良や飼養管理技術、飼料作物の栽培・調製などの試験研究も行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 畜産課など
地方機関 / 地方振興事務所、農業改良普及センター、家畜保健衛生所、畜産試験場など

農芸化学



環境基本計画、地球温暖化対策、ゴミの減量・リサイクル、再生可能エネルギー関連の企画立案のほか、食品衛生対策など安全な生活環境の確保に向けた取組を推進します。

主な勤務課所

本庁各課 / 環境政策課、環境対策課、食と暮らしの安全推進課、循環型社会推進課など
地方機関 / 保健福祉事務所、保健環境センターなど

福祉



児童に関する相談を受ける児童相談所をはじめ、生活困窮者の自立を助長する生活保護などの福祉全般において、様々な問題を抱えた県民への適切な支援を行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 社会福祉課など
地方機関 / 保健福祉事務所、児童相談所、さわらび学園（児童自立支援施設）など

心理



主に児童・障害者の福祉に関する相談や心の悩みを抱えて困っている方のための機関（児童相談所、精神保健福祉センターなど）で、面接、観察などにより適切な援助を行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 子ども・家庭支援課など
地方機関 / 子ども総合センター、児童相談所、リハビリテーション支援センター、精神保健福祉センターなど

保健師



地域の住民を対象とした家庭訪問、健康相談などの活動を通じ、精神保健、母子保健、老人保健、難病、障害など様々な問題を抱える県民のサポートを行います。

主な勤務課所

本庁各課 / 医療人材対策室、健康推進課、疾病・感染症対策課など
地方機関 / 保健福祉事務所、子ども総合センター、児童相談所、リハビリテーション支援センター、精神保健福祉センターなど

埋蔵文化財担当技術職員



地域の貴重な歴史的遺産である埋蔵文化財を保護するための発掘調査や研究、成果の公表などに関する業務に従事し、埋蔵文化財保護に関する諸施策を推進します。

主な勤務課所

本庁各課 / 教育庁文化財課など
地方機関 / 多賀城跡調査研究所など

自分らしく仕事に挑む! 宮城県職員のワーキングスタイル

男性職員も積極的に育休取得



土木部 建築宅地課
企画調査班
氏家 健大
平成23年度採用

主な経歴
平成23年度～ 仙台土木事務所 建築第二班
平成26年度～ 土木部 営繕課 施設保全班
平成29年度～ 現職
【育休取得時期】平成31年4月～令和元年9月

長女が急病で一時重篤な状況になった経験から、子どもとの関わり方を見直して、積極的に育児をしています。育児休業は、次女が生まれるに当たり取得しましたが、上司・同僚の理解が得られたことはとても心強かったですね。復帰後も上司・同僚の理解・協力があり、子どものために休暇が取得しやすいなど、家庭と仕事のバランスが取りやすい職場環境だと思います。

ある1日のスケジュール

8:00	保育園への送り
9:00	登庁
	メールチェック・相談の対応
9:30	建築士審査会の資料作成
11:00	土木事務所からの報告取りまとめ
12:00	昼休み
13:00	建築士事務所立入指導
15:00	報告書作成
17:45	退庁
18:45	保育園へお迎え

全ての職員にとって「働きやすい・働きがいのある」職場環境づくりに取り組んでいます。

民間企業からの転職も安心



農政部 農業振興課
経営構造対策班
柄木田 大樹
平成26年度採用

主な経歴
【前職】平成22年度～24年度 民間企業(メーカー)勤務
【入庁後】
平成26年度～ 仙台北県税事務所 納税第一班
平成28年度～ 総務部 地方税徴収対策室 徴収第二グループ
平成30年度～ 総務部 危機対策課 防災推進班
令和2年11月～ 現職

民間企業に勤めながら、いつか地域の産業活性化につながる仕事に就きたいと考えていました。東日本大震災の復興に貢献したいとの思いもあり転職を決意。当初は公文書の作成など戸惑う部分もありましたが、各種マニュアルを参考にしながら、上司や先輩に分かりやすくアドバイスしていただき大変助かりました。今後は民間企業で培われたビジネススキルを現在の職場でもっと生かしていきたいですね。

ある1日のスケジュール

8:30	登庁
	メールの確認
9:30	各地方振興事務所からの問合せ、報告に対応
12:00	昼休み
13:00	各地方振興事務所からの報告の取りまとめ、国への報告文書の作成
15:00	事業の進め方について上司に相談
16:00	関係機関と連絡調整
17:15	退庁

育児のための部分休業で私生活も充実



ある1日のスケジュール

7:45	保育園への送り
8:30	登庁
	書類の申請・届出状況の確認
9:00	確定申告書等の受付・審査、電話対応
11:00	税務署から課税資料の収集
12:00	昼休み
12:45	課税免除等申請書の審査、資料作成等
16:00	書類整理・翌日の業務の確認を行い退庁
16:45	保育園へお迎え

仕事も子育ても大切にしたいと思い、部分休業制度を利用しています。私の職場は、育休中・部分休業中の職員が複数いるため、制度を利用しやすい雰囲気がありました。制度を利用する際には、上司や先輩から「忙しい時や困った時はサポートするよ。」とっていただき、とても頼もしかったです。また、以前よりも効率よく仕事を進めることを意識できるようになるなど、制度利用で成長できた点もありますね。

仙台南県税事務所
課税第一班
佐藤 琴美
平成20年度採用

主な経歴
平成20年度～ 土木部 事業管理課 建設業振興・指導班
平成23年度～ 東部県税事務所 納税第一班
平成25年度～ 議会事務局 政務調査課 政策法令班
平成28年度～ 総務部 私学・公益法人課 公立大学・公益法人班
平成30年11月～ 産休・育休
令和2年6月～ 現職
【特別休暇(育児時間)】令和2年6月(1時間/日)
【育児のための部分休業】令和2年7月～(1時間/日)

派遣研修を通じてキャリアを磨く



ある1日のスケジュール

8:30	登庁
	メールの確認
10:00	東北DC資料作成
11:00	関係機関との打合せ
12:00	昼休み
13:00	パンフレット作成の打合せ
15:00	メールの確認、資料作成等
17:15	残務処理
19:00	退庁

2021年4月～9月に行われる大型観光キャンペーン「東北デスティネーションキャンペーン(東北DC)」を担当しています。現在の業務は市町村やJRなど関係者とやりとりすることが多く、JR東日本仙台支社営業部で観光推進の業務に携わった経験が生かされています。派遣先ではしっかりと自分の考えや思いを持つことを学びました。役所以外の視点で物事を見られるようになったのも大きな収穫だったと思います。

経済商工観光部 観光課
観光産業振興班
菅野 和泉
平成19年度採用

主な経歴
平成19年度～ 仙台北県税事務所 課税第二班
平成22年度～ 土木部 港湾課 振興班
平成25年度～ 東京事務所 企業誘致担当
平成28年度～ 経済商工観光部 富県宮城推進室 政策推進班
平成29年9月～ 東日本旅客鉄道(株)仙台支社に派遣
令和2年度～ 現職

Career path Interview

キャリアバスインタビュー



「宮城県をより良くしたい」という前向きな気持ちを忘れずに

教育庁 生涯学習課
副参事兼課長補佐
(総括担当)

沼田 麻美

平成8年度入庁 土木部 用地課 管理班に配属
その後、財団法人地域活性化センター(※)、東京事務所などを経験
平成26年度～ 経済商工観光部 新産業振興課 産学連携推進班
平成29年度～ 保健福祉部 保健福祉総務課 企画調整第二班
平成30年度～ 総務部 秘書課
令和2年度～ 現職

新任のころを振り返ってみてどのような職員でしたか

初任地の用地課では、土地収用制度の事業認定、法律の適用を受けない里道や水路等の公共物に関する業務を担当しました。当初は初めて聞く専門用語が多すぎて、打合せの内容がほぼ分からず、メモすら作成できませんでした。徐々に仕事を覚えていく中で、法律や数字等の根拠をしっかりと調べることの重要性を学ぶことができたと思っています。

印象に残っている仕事にはどのようなものがありますか

総務省の外郭団体への派遣や東京事務所勤務など、外から宮城県を見る機会を得られたことです。改めて宮城県の良さを実感することができ、心の底から宮城県をより良くしたいと思うようになりました。また、東京事務所ではアンテナショップのオープンのタイミングでしたので、実際にショップで勤務もし、商品売ることや商品の魅力を伝えることの難しさを体験できたことも印象に残っている業務の一つですね。

休日の過ごし方を教えてください

夫婦でランニング後、ドライブがてら県内各地の日帰り温泉で汗を流しています。帰りにその土地の美味しいものを買うことも楽しみの一つです。ちょっとした休みが取れば温泉旅行に行きます。よく働きよく遊んでいます。

宮城県職員を目指している方にメッセージをお願いします

県の仕事には、総務企画、環境生活、保健福祉、農林水産、経済商工、土木、教育など様々な分野の仕事が存在するので、異動はちょっとした転職のようなものですが、異動の度に新たな分野について学ぶことができたり、様々な業種の方と知り合うことができるなど、自分が成長できる機会が得られます。このメッセージを見ている皆さんと「生まれてよかった、育ててよかった、住んでよかった」と思える宮城県を一緒に創っていくことを楽しみにしています。

※現・一般財団法人地域活性化センター

Questions & Answers

宮城県職員 Q&A

Question 01 県職員として求められるものは何ですか？

県民生活に関わるあらゆる分野が県の仕事です。しかし、私たちを取り巻く環境は常に変化し続けています。このような状況のもと、県職員には着実に宮城県の発展させることができるよう、様々な能力が求められます。たとえば、豊かな創造性や自律的な行動力、県民の視点に立った政策立案能力などが挙げられます。これから宮城県職員を目指す皆さんには、宮城県をもっと良くしたい、宮城県のために働きたいという、「あつい志」をまず持っていただきたいと思えます。それらがあれば、県職員になってからでも、様々な能力を身につけることは十分に可能です。ぜひ宮城県の発展のために一緒に頑張りましょう。

Question 03 大学を卒業していなければ大学卒業程度試験を受けられませんか？ また、学歴、性別や出身地などが受験の時に有利・不利になることはありますか？

宮城県の職員採用試験は、受験資格(年齢要件など)を満たしていれば学歴に関係なく受験することができ、また、学歴、性別、出身地、住所などにより試験上有利・不利になることは一切ありません。採用試験は公平・公正に行われますので、宮城県で働きたいと考えている方はぜひ挑戦してください。

Question 05 採用されると、希望した勤務先に配属されますか？ また、異動はありますか？

配属先は本人の希望やジョブプロテーションなどを踏まえつつ、業務の必要性や各所属の事情などを考慮して任命権者が決定します。このため、必ずしも希望どおりの職場に配属されるとは限りませんが、多様な職務を経験してキャリアを重ね、希望する職場で活躍している職員も数多くいます。また、3年のサイクルで異動するのが一般的で、特に行政職の職務内容は非常にバラエティに富んでいることから、様々な地域や職場を経験することになります。職員は特定の分野からだけでなく、幅広い視点から県民が期待する政策を立案していくことが望まれますので、いろいろな地域や職場で経験を積み、仕事に生かして欲しいと考えています。

Question 02 試験案内や申込書はどこで入手できますか？ また、インターネットでの受験申込みはできますか？

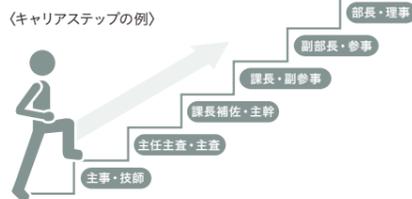
試験案内や申込書は、巻末に記載している場所・時期に配布する予定で、郵送による請求も可能です。請求方法は人事委員会事務局のホームページでご確認ください。なお、郵送料などの請求に係る費用はご負担いただくことになります。また、人事委員会事務局のホームページからPDFファイル形式で試験案内をダウンロードすることもできます。受験申込みは、原則としてインターネットから電子申請により申し込んでください。宮城県のホームページから電子申請のページにアクセスし、ご利用案内などを必ず読んで、手順に従って希望する試験の申込受付期間内にお申し込みください。※選考考査では、電子申請による申込みはできません。

Question 04 獣医師などの選考考査はいつ頃実施されますか？ また、障害者を対象とした募集はありますか？

令和2年度は獣医師、薬剤師、社会福祉士などの選考考査を実施しました。募集する場合は、人事課、教育庁総務課又は警察本部のホームページなどでお知らせしますのでご確認ください。また、障害者を対象とした選考考査は10月頃の実施を予定しています。募集する場合は7月頃に人事課のホームページなどでお知らせしますのでご確認ください。

Question 06 昇任制度はどうなっていますか？

採用されると、主事・技師などとする発令がなされ、その後の昇任は、勤務成績などを考慮して行われています。

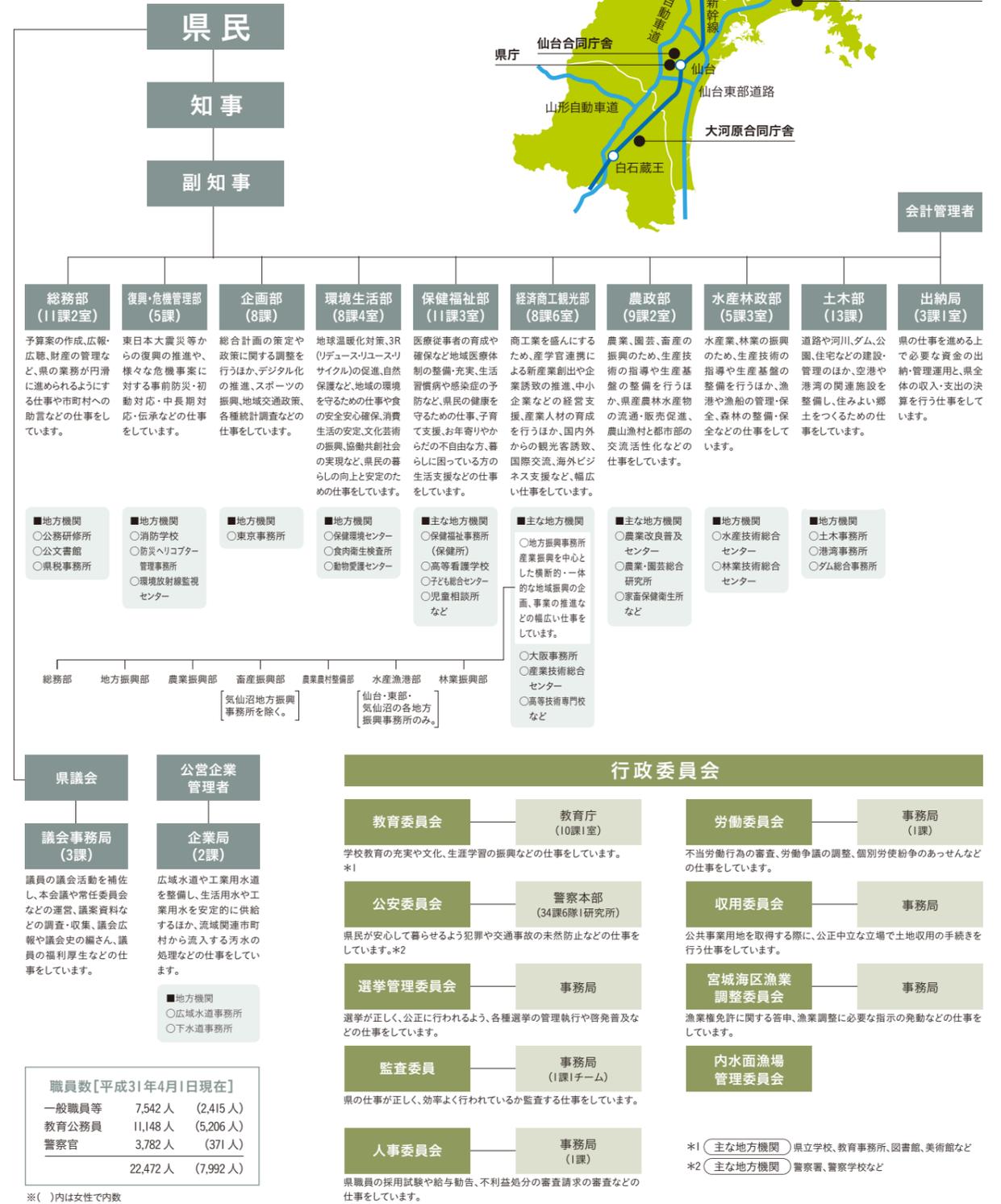


Organization

宮城県の組織

東日本大震災からの復興事業に引き続き取り組むとともに、県民に必要な不可欠なサービスの安定的供給と事業の着実な実施を図るため、最も効率の良い組織体制を目指しています。

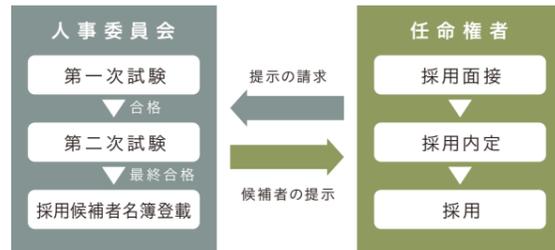
(令和3年4月時点)



充実した職場環境で、未来に挑戦する職員をサポート

採用について

人事委員会は筆記試験や人物試験などを行って最終合格者を決定し、採用候補者名簿に登録します。人事委員会は、任命権者(知事、教育委員会、警察本部長)からの請求に応じて、その名簿の中から採用候補者を提示し、任命権者が採用面接を行った上で、採用者を決定します。なお、採用は原則として令和4年4月1日以降となります。



待遇と勤務について

〔給与〕

令和2年4月に採用された職員の初任給は、下記のとおりです。なお、民間企業などにおける職歴がある場合は、一定の基準により職歴期間を加算して初任給が決定されます。このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(年間4.45か月)、特殊勤務手当などがそれぞれ要件により支給されます。

試験の種類	初任給	MODEL
大学卒業程度	198,132円	仙台中央農務事務所納税第一班勤務の場合 (大卒/仙台市内の職員寮に居住) 初任給(地域手当含む) 198,132円 特殊勤務手当 14,000円 時間外勤務手当(8時間の場合) 12,680円 通勤手当(1か月あたり) 12,155円 合計 236,967円
短期大学卒業程度	177,441円	
高等学校卒業程度	162,706円	

※上記の金額には、仙台市内で勤務する場合の地域手当が含まれます。

〔勤務時間・休暇〕

勤務時間は週38時間45分で、原則として月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までとなっています。また1年間に20日間(4月1日採用の場合、採用の年は15日間)の年次有給休暇があるほか、病気休暇、特別休暇(夏季休暇、結婚休暇、産前休暇、産後休暇、忌引休暇など)及び介護休暇があります。

〔人事異動〕

本庁と地方機関、管理部門と事業部門、全体が見える企画部門と県民サービス部門など、幅広い経験が積めるように人事異動があります。職種によっても異なりますが、3年サイクルで異動するのが一般的です。

福利厚生について

〔 宿舎 〕

世帯用の職員住宅や单身・単身用の職員寮が県内各地に設置され、生活の拠点として利用されています。



下愛子県職員寮(仙台市青葉区)

〔健康管理・レクリエーション〕

職員の健康を守るため、定期健康診断をはじめ、がん検診や健康相談などが実施されています。また、職員互助会では、宿泊施設やレクリエーション施設などを利用する際の助成も行っています。



職員体育室

〔 共済制度 〕

職員やその家族のために、病気やけが、出産、災害などに対する給付金制度、老後の生活を保障する年金、各種資金(住宅・結婚など)の貸付制度があります。

〔 施設 〕

県庁内には、職員診療所、食堂、売店などが設置されています。また、職員の子どもなどを対象とした県庁内保育所「みやざっこ保育園」も設置されています。



県庁2階食堂



みやざっこ保育園

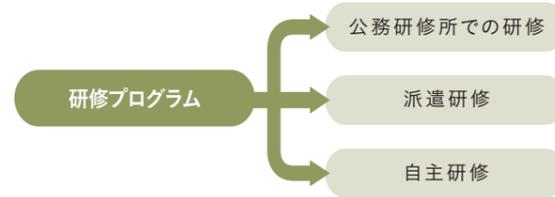


県庁1階カフェラウンジ



県庁2階コンビニエンスストア

研修制度について



〔 公務研修所での研修 〕

宿泊施設を併設し環境の整った快適な研修施設で、公務員としての基礎から仕事に必要な様々なスキルまで幅広く学ぶことができます。職位ごとに身につけておくべき能力を修得するための「階層別研修」と、職員の自立的な能力開発のための「選択制研修」を実施しています。

階層別研修/◎新任職員研修 ◎主査級研修 ◎班長研修 など
 選択制研修/◎政策形成講座 ◎説明力・プレゼンテーション講座 ほか多数

〔 派遣研修 〕

職員の意識改革や資質の向上及び高度で専門的な知識、技術の修得を図るため、国や他の自治体(都道府県、県内市町村)、民間企業への派遣などがあります。また、(一財)自治体国際化協会(CLAIR)などの海外事務所(ニューヨークなど)への海外派遣研修もあります。

近年の派遣研修	
◎復興庁 ◎内閣府 ◎総務省 ◎文部科学省 ◎農林水産省 ◎経済産業省 ◎岩手県 ◎トヨタ自動車(株) など	
近年の海外研修	
◎(一財)自治体国際化協会 ◎中国吉林省東北師範大学 など	

〔 自主研修 〕

自主的な能力開発機会の提供として、eラーニング研修の実施や通信講座を開設し、受講支援を行っています。



公務研修所(東北自治総合研修センター内)

令和2年度 宮城県職員採用試験・選考考査 実施結果

大学卒業程度

職種	申込者(人)	受験者(人)	合格者(人)	競争率(倍)
行政	566	418	89	4.7
少年警察補導員	15	12	3	4.0
総合土木	42	26	9	2.9
建築	14	12	5	2.4
農業	27	22	12	1.8
水産	19	16	7	2.3
林業	10	8	4	2.0
畜産	11	10	5	2.0
園芸	7	5	4	1.3
農芸化学	12	9	4	2.3
福祉	30	23	4	5.8
心理	15	14	5	2.8
保健師	15	12	8	1.5
管理栄養士	42	36	2	18.0

大学卒業程度(民間企業等職務経験者)

職種	申込者(人)	受験者(人)	合格者(人)	競争率(倍)
土木	18	14	5	2.8

短期大学卒業程度

職種	申込者(人)	受験者(人)	合格者(人)	競争率(倍)
学校事務	127	71	12	5.9
警察事務	125	84	11	7.6
建築	4	1	0	-
機械	5	3	1	3.0
電気	8	6	1	6.0

※機械職・電気職は令和3年度から大学卒業程度試験及び高等学校卒業程度試験で実施します。

高等学校卒業程度

職種	申込者(人)	受験者(人)	合格者(人)	競争率(倍)	
事務	486	443	65	6.8	
	一般事務	368	335	52	
	学校事務	54	49	9	
	警察事務	64	59	4	
総合土木	28	24	11	2.2	
水産	3	3	2	1.5	
林業	4	3	0	-	

就職氷河期世代対象

職種	申込者(人)	受験者(人)	合格者(人)	競争率(倍)
一般事務	823	638	7	91.1
学校事務	195	158	2	79.0
警察事務	123	103	3	34.3
土木	24	18	5	3.6

選考考査

職種	申込者(人)	受験者(人)	合格者(人)	競争率(倍)
獣医師(1回目)	20	14	11	1.3
獣医師(2回目)	2	1	1	1.0
薬剤師(1回目)	17	16	8	2.0
薬剤師(2回目)	2	2	1	2.0
原子核工学	0	-	-	-
社会福祉士	20	18	10	1.8
犯罪鑑識技術員(法医部門研究員)	16	11	3	3.7
心理カウンセラー	1	1	1	1.0
児童自立支援専門員	6	6	2	3.0
職業訓練指導員(建築)	1	1	1	1.0
職業訓練指導員(情報処理)	1	1	1	1.0
埋蔵文化財担当技術職員	6	6	1	6.0
海技従事者(船長(候補者を含む))	0	-	-	-
海技従事者(通信士)	0	-	-	-
警察官(サイバー捜査官)	1	1	0	-
警察官(再採用)	10	10	1	10.0

令和3年度(2021年度)試験について

宮城県職員 ※「主な募集職種」は各試験で募集する職種の一例です。毎年募集を行うとは限りませんので、実際に募集する職種などについては必ず試験案内でご確認ください。

試験の種類	主な募集職種	申込受付期間	第1次試験	第2次試験	最終合格発表
大学卒業程度	行政・少年警察補導員・総合土木・建築・機械・電気・農業・水産・林業・畜産・園芸・農芸化学・福祉・心理・保健師など	5月7日(金)～5月28日(金)	6月20日(日)	7月中旬～下旬	8月中旬
大学卒業程度・民間企業等職務経験者	土木など	7月30日(金)～8月20日(金)	9月19日(日)	10月下旬	11月中旬
短期大学卒業程度	学校事務・警察事務・建築など	8月6日(金)～8月27日(金)	9月26日(日)	10月下旬～11月上旬	11月中旬
高等学校卒業程度	事務(一般事務・学校事務・警察事務)・総合土木・機械・電気・水産・林業など			10月下旬	
就職氷河期世代対象	一般事務・学校事務・警察事務・土木など	11月1日(月)～11月19日(金)	12月12日(日)	1月上旬	1月下旬

警察官

試験の種類	募集職種	申込受付期間	第1次試験	第2次試験	最終合格発表
警察官A (大学卒業)	1回目 男性(一般)／男性(武道指導) 女性(一般)／女性(武道指導)	3月18日(木)～4月16日(金)	5月9日(日)	6月上旬～中旬	7月上旬
	2回目 男性(一般) 女性(一般)	7月21日(水)～8月20日(金)	9月19日(日)	10月中旬	11月中旬
警察官B (大学卒業以外)	男性 女性	7月21日(水)～8月20日(金)	9月19日(日)	10月中旬	11月中旬

試験案内

令和3年度の採用試験の詳しい内容(募集職種、受験資格、採用予定人員など)は、必ず試験案内でご確認ください。

宮城県職員の試験案内は、令和3年4月下旬に発表予定です。

選考考査

獣医師・薬剤師・社会福祉士など
選考考査は募集の都度、お知らせしますので、詳しくは人事課、教育庁総務課又は警察本部のホームページなどでご確認ください。

説明会のご案内

採用試験の説明のほか、職員が参加者の疑問、質問に直接お答えします。具体的な仕事内容、仕事の魅力ややりがい、経験談なども聞くことができます。ぜひご参加ください。

県業務・採用試験説明会	5月上旬	主に大学卒業程度及び警察官A試験対象
	8月上旬	主に短期大学・高等学校卒業程度及び警察官A・警察官B試験対象

※詳細は、決まり次第、人事委員会事務局のホームページやツイッターなどでお知らせします。

インターネットによる受験申込み(スマートフォンでの申込みはできません)

インターネットからの受験申込みは、自宅や学校から直接申込みができ、とても便利です。ぜひご利用ください。宮城県職員採用試験情報トップページにアクセスし、「インターネットによる受験申込み」などをよく確認の上、申し込んでください。 ※選考考査では、インターネットによる申込みはできません。

試験案内(受験申込書)の請求方法

直接受け取る場合 (宮城県職員の試験案内は令和3年4月下旬から下記の場所で配布する予定です。警察官の試験案内は配布中です。)

県内での配布場所

宮城県人事委員会事務局	仙台市青葉区本町3-8-1 県庁17階
宮城県庁総合案内	仙台市青葉区本町3-8-1 県庁1階
宮城県大河原地方振興事務所総務部	柴田郡大河原町字南129-1 県大河原合同庁舎内
宮城県仙台地方振興事務所総務部	仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 県仙台合同庁舎内
宮城県北部地方振興事務所総務部	大崎市古川旭4-1-1 県大崎合同庁舎内
宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所総務部	栗原市築館藤木5-1 県栗原合同庁舎内
宮城県東部地方振興事務所総務部	石巻市あゆみ野5-7 県石巻合同庁舎内
宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所総務部	登米市迫町佐沼字西佐沼150-5 県登米合同庁舎内
宮城県気仙沼地方振興事務所総務部	気仙沼市赤岩杉ノ沢47-6 県気仙沼合同庁舎内
宮城県仙台南県税事務所	仙台市太白区長町7-22-20
宮城県仙台中央県税事務所扇町出張所	仙台市宮城野区扇町3-3-10
宮城県塩釜県税事務所	塩釜市錦町5-28
宮城県仙台保健福祉事務所	塩釜市北浜4-8-15
宮城県仙台保健福祉事務所若沼支所	岩沼市中央3-1-18
宮城県仙台保健福祉事務所黒川支所	富谷市ひより台2-42-2
宮城県気仙沼保健福祉事務所	気仙沼市東新城3-3-3
宮城県図書館	仙台市泉区紫山1-1-1
宮城県内各警察署	

県外での配布場所

宮城県東京事務所
東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 TEL.03-5212-9045
●交通/ 地下鉄有楽町線・半蔵門線 永田町駅5番出入口から地下鉄連絡通路を経て徒歩約1分 地下鉄南北線 永田町駅9番b出入口から地下鉄連絡通路を経て徒歩約1分
宮城県大阪事務所
大阪府大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階 TEL.06-6341-7905
●交通/ 地下鉄御堂筋線梅田駅・四つ橋線西梅田駅・谷町線東梅田駅、JR線大阪駅下車

郵便で請求する場合

封筒の表に「大学卒業程度試験案内○部」などと朱書きし、宛先を明記した返信用封筒(角2封筒・140円切手貼付)を同封の上、宮城県人事委員会事務局へご請求ください。(2部以上請求する場合は送料が異なりますので、ホームページをご確認ください。)



〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1

宮城県人事委員会事務局 TEL 022-211-3761



宮城県職員採用試験情報トップページ

<https://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/>

採用試験 宮城県 検索

警察官の試験案内は、宮城県警察本部警務部警務課へ [仙台市青葉区本町3-8-1 県警察庁舎5階]



宮城県人事委員会事務局
採用担当公式Twitterでも
情報発信中!
@Miyagi_saiyou



☎ 0120-204-606

このパンフレットは5,000部作成し、1部当たりの印刷単価は263円(企画、編集、取材等を含む。)となっています。
このパンフレットはFSC®森林認証紙とベンザプルインキを使って印刷されています。

